

# ベビーマッサージ講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は、授業の際に説明してください。

- 提出日 認定試験当日、受付に提出すること。
  
- 提出内容 《ケース1組につき以下を提出》
  - ・ クライアントプロフィール
  - ・ ケーススタディ開催報告書（3開催分）
  - ・ まとめ
  - ・ 写真（3開催分）
    - ※ 1組ずつ左上にホッチキス留めをする
  
- ルール 《対象者について》
  - ・ 0歳～1歳半までの赤ちゃんとそのママを対象とする。
  - ・ 3ケースのうち1ケースのみ妊婦も可。
  - ・ 家族・ベビーマッサージ有資格者・受講中の方をケースモデルにするのは不可とする。

《開催回数・日数について》

  - ・ 1ケースにつき継続の親子に全3回開催する（3ケース×3回＝合計9回）
    - ※ 1回の教室に2組以上の親子が参加しても1カウントとする。
  - ・ 開催の間隔は中5日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。
    - ※ その間、家庭でも実践してもらうように促す。

《添付写真について》

  - ・ 日付入りの写真とする（日付の手書きは不可）
  - ・ お教室の内容や様子が分かる写真とする（赤ちゃんのオムツ・服着用不可）
    - ※ 親子と先生とお人形が写っていること
  - ・ 記念写真のような形は不可
  - ・ 写真はレポートに貼付ける
  
- その他
  - ・ 全てのケーススタディについて、1回目が試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは無効とする。  
(例) Aさん1回目…6ヶ月3日前に開催／Bさん1回目…5ヶ月15日前に開催／  
Cさん1回目…5ヶ月前に開催／
    - ※ この場合はBさん、Cさんは有効、Aさんは無効となる。
  - ・ 報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行を見合わせる。